

1. 建物概要

建物名称	ORC大塚水産株式会社新工場 建設工事	BEE	0.9	BEEランク	B-	★★
------	---------------------	-----	-----	--------	----	----

2. 重点項目への取組み度

重点項目	得点/満点	取組み度	評価
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進 (Global Warming)	3.4 / 5	    	ふつう 
“災害に強いしずおか”の形成 (Disaster)	2.9 / 5	    	がんばろう 
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進 (Universal Design)	2.8 / 5	    	がんばろう 
“緑化及び自然景観”の保全・回復 (Nature)	2.4 / 5	    	がんばろう 
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 4 点以上  ふつう 3 点以上  がんばろう 3 点未満 

3. 重点項目についての環境配慮概要

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。		内訳対応項目		
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進(Global Warming)		得点	3.4	
 ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) 4 高耐久性の外壁仕上材を採用して更新間隔を長期化。 4 更新間隔が長期の内装仕上げ材を採用。 4 高耐久性の設備配管を採用して更新間隔を長期化。	Q-1 2 2.1 2.1.2 ①	外皮性能		
	Q-1 3 3.1 3.1.3 ②	昼光利用設備		
	3.2 3.2.1 ③	昼光制御		
	Q-2 2 2.2 2.2.1 ④	躯体材料の耐用年数		
	2.2.2 ④	外壁仕上げ材の補修必要間隔		
	2.2.3 ④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔		
	2.2.4 ④	空調換気ダクトの更新必要間隔		
	2.2.5 ④	空調・給排水配管の更新必要間隔		
	2.2.6 ④	主要設備機器の更新必要間隔		
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上)	Q-3 1 ⑤	生物環境の保全と創出	
3 3.2 ⑥	敷地内温熱環境の向上			
 ■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) 7 高性能断熱材の採用。	LR-1 1 ⑦	建物外皮の熱負荷抑制		
	2 ⑧	自然エネルギー利用		
	3 ⑨	設備システムの高効率化		
	4 4.1 ⑩	モニタリング		
	4.2 ⑩	運用管理体制		
	 ■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑪節水コマ、節水型便器の採用。 ⑪井水を積極的に利用している。 ⑫リサイクル内装材の採用。 ⑬外壁材が躯体と容易に分別可能。	LR-2 1 1.1 ⑪	節水	
		1.2 1.2.1 ⑪	雨水利用システム導入の有無	
		1.2.2 ⑪	雑排水等利用システム導入の有無	
		2 2.1 2.1.1 ⑫	材料使用量の削減	
		2.1.2 ⑫	既存建築躯体等の継続使用	
2.1.3 ⑫		躯体材料におけるリサイクル材の使用		
2.1.4 ⑫		躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		
2.1.5 ⑫		持続可能な森林から産出された木材		
2.1.6 ⑫		部材の再利用可能性向上への取組み		
3 3.1 ⑬		有害物質を含まない材料の使用		
3.2 3.2.1 ⑬	消火剤			
3.2.2 ⑬	断熱材			
3.2.3 ⑬	冷媒			
■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善)	LR-3 1 ⑭	地球温暖化への配慮		
2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善			
“災害に強いしずおか”の形成(Disaster)		得点	2.9	
 ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) ⑰機械設備の耐震設計がS及びAクラス。	Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑯	耐震性		
	2.1.2 ⑯	免震・制振性能		
	2.4 2.4.1 ⑰	空調・換気設備		
	2.4.2 ⑰	給排水・衛生設備		
	2.4.3 ⑰	電気設備		
	2.4.4 ⑰	機械・配管支持方法		
	2.4.5 ⑰	通信・情報設備		
	“しずおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)		得点	2.8
	 ■サービス性能対策 (⑮機能性・使いやすさ/⑰心理性・快適性/⑳空間のゆとり) ⑳ゆとりのある階高を確保。 ⑳空間の形状・自由さに優れている。 ■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮)	Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑮ ⑰	ユニバーサルデザイン計画	
		3 3.1 3.1.1 ⑰	階高のゆとり	
3.1.2 ⑰		空間の形状・自由さ		
Q-3 3 3.1 ⑱		地域性への配慮、快適性の向上		
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)		得点	2.4	
 ■室外環境(敷地内)対策 (⑮生物環境の保全と創出/㉒まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) ■敷地外環境対策 (⑮温熱環境悪化の改善)		Q-3 1 ⑮	生物環境の保全と創出	
		2 ⑮	まちなみ・景観への配慮	
		3 3.2 ⑥	敷地内温熱環境の向上	
		LR-3 2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善	